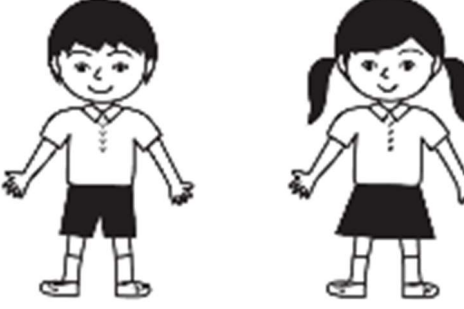


金曾木よい子のきまり

【服装のきまり】

＜標準服＞

- 儀式的行事の時や校外学習等で学校から指示があった時は、白いワイシャツ・ブラウス・白いくつ下を着用します。

	冬服（４月～５月、１０月～３月）	夏服（６月～９月）
		
校帽	登下校時には <u>紺</u> の校帽をかぶります。	登下校時には <u>白</u> の校帽をかぶります。
上着	ブレザーの下に黒か紺のセーターなどを着ても構いません。 ブレザーの下からシャツが出ないようにしましょう。	夏服の上に着る場合は、黒、紺のカーディガンかブレザーを着ましょう。
シャツ	ブレザーの中は、白ポロシャツ、白ワイシャツ、白ブラウスを着ましょう。	白ポロシャツ、白ワイシャツ、白ブラウスを着ましょう。
下着等	ワイシャツやポロシャツの下には、必ず下着を着ましょう。	
髪	髪の毛が肩より長い子は結んで登校しましょう。 黒か紺色のゴムを使用します。シュシュやカチューシャは使用しません。 ピン留めも、黒・紺色のものを使用しましょう。	
くつ下	普段は、無地の紺・黒・白のくつ下を着用します。	
寒い時には	標準服に準じた服装を基本とします。 ・ <u>長ズボン</u> 、 <u>レギンス</u> は黒か紺で飾りがないものが着用できます。 （Gパン・運動用パンツ不可） ・登下校時には、標準服の上に <u>防寒着</u> （ランドセルの中に収納できる大きさのもの）を着ることができます。また、 <u>手袋</u> や <u>マフラー</u> も使用できます。 ※スポーツ観戦等で使用するベンチコートの着用は、不可とします。 ・ <u>体調が悪い時には</u> 、 <u>使い捨てカイロ</u> を使用することができます。 （連絡帳で知らせます。）	
体育着	体育の授業は、体育着/に着替えます。学校指定のものを着ましょう。学校指定の長袖・長ズボン体育着を着ることができます。赤白帽はつばあります。	

＜その他＞

- ・登校したら、胸に名札を付けましょう。
- ・令和7年度は、一足制となります。（外履きのまま）
- ・体育館履き(上履き)は、甲とかかとの部分にクラスと名前をかきます。



※これまでの上履きは運動時に使用します。そのため、長期休業中に持ち帰り、洗って始業式に持てきます。

【金曾木生活スタンダード】

5つの「あ」を意識して生活をしましょう。

- あいさつ
- あつまり
- あとかたづけ
- あたたかい言葉
- あきらめない心

【登下校のきまり】

＜登校時刻＞

- ・８：１０～８：２０の間に正門を通れるようにしましょう。
- ・朝会や集会がある時は、８時２５分までに朝の用意をしましょう。

＜下校時刻＞

- ・行事や放課後の状況によって、下校時刻が異なります。詳しくは、新年度に配布される週時程表で、確認しましょう。
- ※登下校路は必ず決められた道を通ります。

＜欠席連絡＞

- ・欠席の連絡は、朝８時までに学校連絡サービス SumaMachi で連絡してもらいましょう。
緊急の場合は電話でも構いません。（事前に分かる欠席は、連絡帳で伝えます。）
（「SumaMachi」の出欠席のコメントについては、出欠席の連絡や体調等の連絡のみ）
- ・安全のため、子どもだけで早退はできません。保護者の方に教室まで迎えに来てもらいます。
遅刻の時も、保護者の方と教室まで一緒に登校しましょう。